

連続講座『正法眼蔵』

「現成公案」をひも解く

講師

みなみ じきさい
南直哉

何時も、どこかで、何か、を追い求めてきた、南直哉老師が、見、学び、求めた『正法眼蔵』。その正法眼蔵から問いかけてきた「機^{はたら}き」を、どのように「人」に語り、書き起こし、「他」に引き渡すのか。まずは「現成公案」巻で――



ブログ「恐山あれこれ日記」で発せられた、正法眼蔵全巻講読（本文・講読・現代語訳）全十五冊規模出版に向けた、いわば「正法眼蔵私流」―眼蔵に関する講義―の開催について模索していた南直哉師。機縁熟して当センター主催で実施

主催／曹洞宗北信越管区教化センター

本宗宗侶であれば
どなたでも聴講頂けます。

オンライン聴講

下記のURLより

登録フォームへお進みください。

<https://soto-hse.jp/mailform.html>



メールマガジン登録

◎感染症拡大防止の観点から会場聴講は長野県内宗侶に限定となっております。

◎修了証発行はございません。

◎オンライン聴講で見逃し配信などの後日配信はございません。

◎講義内容の録画・録音等は固くお断り致します。

福井県霊泉寺住職、青森県恐山菩提寺院代（山主代理）長野県出身。早稲田大学卒業後、大手百貨店勤務を経て、一九八四年に得度。同年に曹洞宗大本山永平寺へ。約二〇年の修行生活を送る。二〇〇三年に同寺を下山。青松寺に立ち上げた超宗派の若手僧侶の修行道場「獅子吼林サンガ」主幹を経て、霊泉寺住職および恐山菩提寺院代。二〇三年、「超越と実存」で第二七回小林秀雄賞を受賞。

無料のオンラインクラスは事前にPC、スマホ、タブレットから参加登録。

配信日時 通算第7回 令和5年 4月17日（月）午前10時

オンライン同時配信のハイブリッド方式 webex by CISCO

オンライン聴講申込み ▶ 事前に曹洞宗北信越管区教化センターメールマガジンに登録して下さい。（配信アドレスをメールにて配信致します）